

1 はじめに

- ・学校運営協議会会長あいさつ
- ・学校長あいさつ

2 成果

①読み聞かせ「しんばりお話し」の継続

運営委員の井上浩子さん、地域の読み聞かせボランティア平山典子さんのご協力により、毎月第2第4水曜日の朝、1・2年生と3年生の両クラス、計4学級に絵本の読み聞かせをしていただいております。絵本は、篠原指導教諭と担任が選び、事前に井上さんと平山さんにお渡ししています。子どもたちは本が大好きです。こうして読み聞かせをしていただくことにより、更に読書が好きになっています。読書は豊かな情操を育みます。登場人物の気持ちを想像することにより、人の気持ちに寄り添う優しさを培うことができます。井上さん、今年度大変お世話になりました。来年度も継続したいと考えておりますので、是非ご協力をお願いします。



②ペア読書

5月15日(月)の朝の活動の時間に、5年生が1年生に絵本の読み聞かせをしていました。体育館で大きく広がり間隔をとって5年生と1年生がペアになり、5年生が選んだ絵本を読んでいた。読んでもらった1年生に感想を聞いてみると、「うれしかった」「楽しかった」「絵本がおもしろかった」といっていました。読み聞かせをした5年生に感想を聞いてみると「1年生と関わる機会が持てて良かった」「少し読み間違いもしたけど、楽しかった」「初めて1年生に読んであげた。また読みたい」「読み聞かせは楽しい」等でした。新開小教育が目指すことのひとつが、こういった他者との関わりの中で自分を磨いていくことです。いろいろな学年と関わって1年生も5年生も共に成長してほしいと願っています。



③新開実習田での田植え体験

4月20日(木)9時半から、1年生と5年生が田植えの体験をしました。今年は、1年生と5年生がペアになり、稲を植えました。赤石町・大林町地域の安全を守る会の皆様による指導のもと、一株ずつついでいねいに植えていきました。最初、素足で水田に入ると「キヤー」という子どもの声も聞こえてきましたが、田植えをしているうちに、「気持ちいい」とか「おもしろい」さらには、「もっと植えたい」という声も聞こえてきました。天候にも恵まれ、5年生が1年生に植え方を教えながら、いい体験ができました。地安会の皆様、参観にきていただいた皆様、大変お世話になりました。8月31日には、稲刈りをする予定でしたが、悪天候のため中止しました。



④交通安全教室

5月31日(水)9:35～10:40、1年生と3年生を対象に交通安全教室を開催しました。例年より早く梅雨入りしたため、今年度は体育館で行いました。開会式の後、まず、両学年は仮設の信号機と横断歩道を使って、歩行訓練を行いました。横断するときには、車がきいていないか左右確認を必ずすること、信号が点滅しだしたら渡らないこと、信号機のない横断歩道を渡るときには手を大きく挙げて横断する意思をアピールし車が止まってくれたのを確かめてから渡ること等、たくさんのお話を学びました。次に、3年生は、ヘルメットの正しい着用の仕方、自転車に乗る前にブレーキがしっかり効くか確かめること、足がしっかり地面に着くようにサドルの位置は適当か確認すること、安定したスタートの仕方などを教えていただきました。警察署の方のお話の中で、「交通ルールを守ることは自分の命を守ることです」ということばに子どもたちは大きく頷いていました。交通安全教室開催に際し、小松島警察署の皆様、小松島市市民生活課の皆様、赤石交番地域の安全を守る会の皆様、ご指導いただきまして大変お世話になりました。



⑤授業参観日・第1回学校運営協議会

6月7日(水)5校時、今年度2回目の授業参観日を開きました。たくさんの保護者や学校運営委員の方にご参観いただきました。子どもたちも張り切って挙手して発表していました。合わせて14:45からは、今年度第1回目の学校運営協議会を開きました。10名の運営委員さんにお越しいただき、1時間程度行いました。



⑥小松島小唄の練習

9月4日(月)18時から体育館で運動会の特別種目である「小松島小唄」の踊りの練習をしました。大林地区の婦人会の皆様が、踊り方を教えてくださいました。休憩をはさみ1時間程度の練習でしたが、初めて踊る当方は、思うように体が動かず苦心しました。しかし、輪踊りでいい汗をかきました。地域の伝承文化に触れる良い機会となりました。9月11日月曜日に2回目の練習を行う予定でしたが、大雨警報発令により中止となりました。



⑦秋季大運動会

9月30日(土)8:40から秋季大運動会を開催しました。学級閉鎖により1週間延期していたので、練習を積むこともできました。新型コロナウイルス感染症が5類に引き下げられたのを機に、公民館と連携した地域種目「紅白玉入れ」と「小松島小唄」はたくさんの方に参加いただきました。今年の運動会のスローガン「ひとりひとりがNo.1～かがやく笑顔 心つないで～」のとおり、学校・家庭・地域が運動会を通じて心をつなぎ、子どもたちのがんばりを讃え、笑顔で喜び合う運動会となりました。保護者、地域の皆様、大変お世話になりました。ありがとうございました。



⑧邦楽鑑賞会

10月23日(月)5校時、尺八と津軽三味線のプロの演奏家による演奏会を開きました。これは、公益財団法人徳島県文化振興財団主催の芸術家派遣事業によるもので、本物の芸術を味わうことができる貴重な機会でした。奏者は、尺八が田辺恵山(けいざん)さん、津軽三味線が山口ひろしさんで東京からお越しくださいました。曲目は、「あかの荒野」「津軽じょんがら節」「祖谷のこひき唄」「鶴の巣ごもり」「明鏡」「千本桜」でした。児童は和楽器が持つ独特の音色に聞き入っていました。



⑨お米を使ったお菓子(パットライス)づくりの見学

11月15日(水)午前中、地域の新開公民館の堀田館長さんと奥様が機材をお持ちいただき、子どもたちにパットライスを作ってくださいました。原材料の白米は、5月に新開小学校実習田で1年生と5年生が植えた稲が実り、その後収穫したお米です。児童は毎年パットライスづくりを楽しみにしています。精米された白米が、目の前で「パン」という音とともに一瞬にしてお米のお菓子パットライスに早変わりします。学年事に分かれて見学し、おいしくいただきました。堀田館長様、奥様、大変お世話になりました。



⑩豊浦神社秋祭りと祇園囃子

10月21日(土)、22日(日)に行われた豊浦神社の秋祭りには、本校児童の有志数名が祇園囃子を披露してくれました。練習を重ねた成果がよくわかる素晴らしい演奏でした。吹筒仕掛け花火には、心躍り感動しました。



⑪新開公民館文化祭

12月2日から3日にかけて新開公民館の文化祭が開かれました。本校からも、児童の硬筆や毛筆の作品が出品されました。



⑫いのちと夢の人権コンサート

12月4日(月)は、授業参観日でした。9:45から、保護者の方に金管バンドの演奏を体育館で披露しました。曲は、市交歓音楽会でも奏でたスピッツの「空も飛べるはず」とAKB48の「365日の紙飛行機」の2曲です。演奏する度に上手になっているように思いました。3校時は、各教室で人権問題に関する学習の様子を参観していただきました。5校時は、合唱曲作曲家の弓削田健介さんによる人権コンサートを開きました。子どもたちが知っている曲「ビリーブ」も演奏してくださったので、喜んでいました。素敵な本との出会いに思いを込めた「図書館であいましょう」という曲、子どもたちに自分の名前を大切にしてほしいという願いで作詞した「しあわせになあれ」など、弓削田さんの曲を聴いて、心が温かくなりました。45分間があったという間に感じたコンサートでした。



3 学校評価について説明

4 次年度に向けて

地域の教育資源（ひと・もの・こと）を新開小教育に活用

コロナ禍が明け、本来の教育活動が戻りつつあります。地域種目（紅白玉入れ、小松島小唄）を取り入れた秋季大運動会や豊浦神社秋祭りにおける祇園囃子の演奏、新開公民館文化祭での書写作品の展示など、学校ができること、取り組みたいことを地域と連携して進めています。これからも、「地域の教育資源・地域人材の利活用」を通して、子どもたちが自分の地域に目を向け、地域のヒト・もの・こと（地域の伝統文化等）の良さに気づき、ふるさとを誇りに思い、地域を輝かせる人材の育成に努めていきたいと考えています。学校運営協議会の皆様には、今後ともご支援、ご協力を賜りますよう、よろしくお願い致します。

5 次年度年間行事予定について ほか